



豊島区立千登世橋中学校 学校だより

令和7年度第1号
令和7年5月20日

教育目標

- 自ら学び、深く考える生徒（知）
- 思いやりのある生徒（徳）
- 心身ともに健康な生徒（体）



校長 小林 豊茂

令和7年度 学校経営方針

公立学校義務教育の果たす役割・使命を踏まえ、豊島区教育委員会の教育目標及び豊島区教育基本計画・豊島区教育ビジョン 2025 等の方針に基づき、本校の教育目標の実現に向けて、保護者や地域の信託に応える学校を目指す。

コミュニティスクールとして地域の信託に応える学校を目指す。2028年（令和10年）の開校30周年に向けて、新たな「伝統を築く」3年目となる。さらに、教育活動・各行事を見直しつつ、新たな意義付け等を行って、新たな時代に適う取組を進める。

社会を生き抜く生徒の育成



<具体的に目指す生徒像>

「話せる生徒」「書ける生徒」の育成

「心」を感じ、「心」を読み、
「心」で動く生徒の育成



<そのための方策>



教科で特色ある授業づくりで実践

・「教え込む」授業から

「学びとる」授業の実践

- ①学習指導要領にある表現力の育成の視点に立つ授業（アウトプット重視）
- ②充実感・達成感・満足感のある授業

管理職が全面的に企画・推進

・「いのち・心の教育」の充実

発達の段階に合った心の育成

- ①「健康・安全・防災・人権尊重」の意識向上の視点を行事や活動の柱に
- ②いじめ対策の徹底、リーダーの育成



模範となる教員の資質向上

- ①人権意識・防災意識・危機管理意識の向上を図る研修の充実
- ②生徒の「学びとる」力と表現力を育む授業力向上のための研鑽の徹底
- ③本校の「伝統を築く」時期を意識した行事や活動の一層の工夫改善への努力